

ものを作るという体験は楽しいものだ。自分の手によって何もない状態から徐々にできあがっていくにつれ、気分は高まる。完成したときに達成感や感動は最高潮になり、私たちの胸を打つ。できあがったものを眺めているのも楽しい。

ところが、何の制約もなくそれを楽しめたのは、多くの人にとっては子どもの頃だけだろう。完成させる技術や時間、飾る場所がないということを理由に、もの作りの営みから遠ざかっている人もいるのではないだろうか。

そのような人たちにすすめなのが、今回紹介するnanoblockである。これは、突起（ポッチ）と空洞のある色とりどりのブロックを組み合わせる立体を作るおもちゃである。幼い頃、同種のおもちゃで遊んだことがある人も多いだろう。

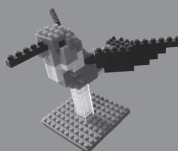
だが、nanoblockは大人が楽しめるようにデザインされているという点で、それらのものとは異なる。大人になってさまざまな事情によりもの作りから遠ざかっていた人でも手に取り、その楽しさを思い出すことができる魅力があるのだ。



▲フレンチブルドッグ。20分程度でできあがる。丸っこい体や特徴的な顔がしっかり立体化されており、かわいらしい

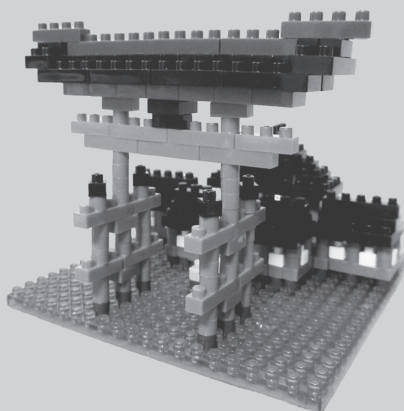
nanoblock

——小さなブロック、大きな可能性



から

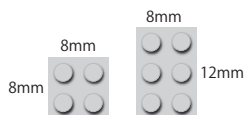
鱗



▲厳島神社大鳥居。1時間程度でできあがる。手のひらに載る程度の大きさで、特徴的な赤い鳥居が細かく再現されている

その魅力はまず、誰でも手軽に始められる点だ。nanoblockの商品のほとんどは、特定の動物や観光名所を作るためのパーツと作り方がセットになったキットが販売されている。そのため自分で形を一から考えることに慣れていない人でも、無理なく完成させることができる。作り方で悩む必要がないので製作にはあまり時間がかからないことも魅力の一つだ。

次に、一つ一つのブロックが小さいため、完成品も小さなサイズで作れる。完成品がスペースをとらないので、飾ることが容易だ。もちろん完成品の質もよいので、眺めても楽しい。



▲nanoblockの実物大のサイズ

nanoblockは自分でものを作るキットとして始めやすい。ものを作ることから遠ざかっていた人にこそ、nanoblockを手にとってもらいたい。その面白さを味わうことができるはずだ。（吉備）



nanoblock

発売元：株式会社カワダ

商品群：

- ・ミニコレクション（動物など）700～1000円
- ・情景コレクション（観光名所等）1600円～
- ・そのほか、ブロックが大量に入った「ベーシック」など

URL：http://www.diablock.co.jp/nanoblock/

はみだし
すてーじ

はみだしすてーじの「⇒」の先も自演していいですか。

⇒面白い投稿はうれしいのですが、「⇒」の先は編集部にお任せください。

(総・4 ホリィ・セン)
(読者と編集者で作るはみだしすてーじです；編)